

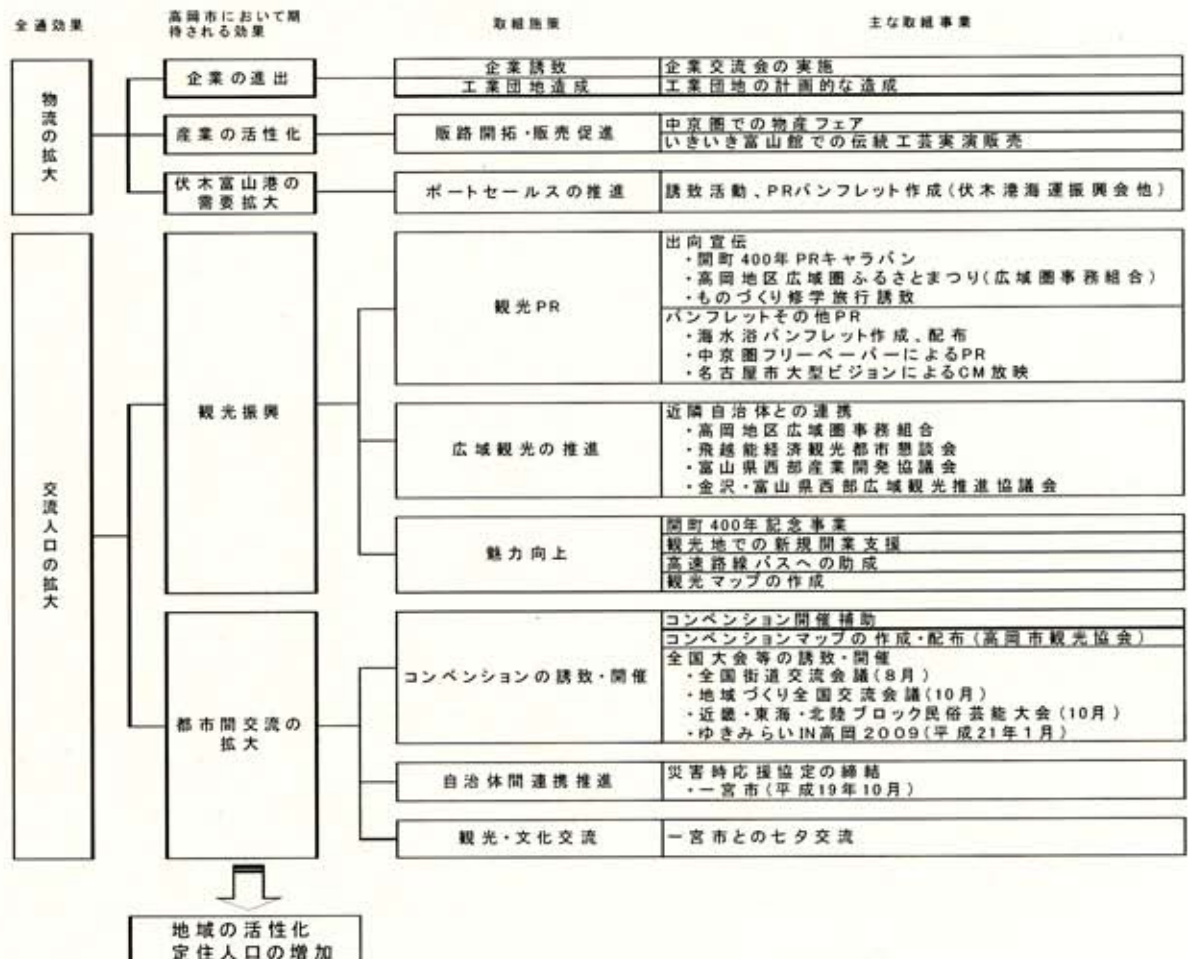
東海北陸自動車道全線開通を活かす取り組みについて

平成20年7月5日の東海北陸自動車道の全線開通により、中京圏への距離と時間が短縮され、北陸圏にもさまざまな効果をもたらすことが期待されている。高岡市においても平成21年に迎える開町400年の記念事業と併せて、東海北陸道の全通効果を最大限に活かし、地域の活性化に繋げるよう、富山県、他都市、関係団体と連携し、各種の取り組みを行う。

○ 全通により期待される効果

- (1) 輸送効率の向上による物流の促進
- (2) 中京圏からの企業誘致促進による産業振興
- (3) 東アジアへの輸送期間短縮による伏木富山港の需要拡大
- (4) 交流人口拡大による観光の振興
- (5) 都市間交流の拡大 など

全線開通に期待される効果と施策・事業の体系



1 高岡の魅力を磨き、表現する取り組み

(1) 世界文化遺産登録に向けた取り組み

高岡が持つ歴史・文化資産の価値を市民が再認識し、内外にその顕著で普遍的な価値をアピールするため、近世高岡の文化遺産群の登録を目指している。

(2) 開町 400 年記念事業

平成 21 年に迎える開町 400 年に、先人の英知と努力に感謝をしながら今日の繁栄を祝い、新高岡市のさらなる飛躍を目指していく。そのことを通して生まれ育ったまちへの愛着、誇りや喜び、感動を市民のエネルギーとして結集し、あすを創造する力としていくため、記念事業を実施する。

2 全線開通を記念した全国大会の開催

(1) 全国街道交流会議第 6 回全国大会「高岡大会」

- ・と き 平成 20 年 8 月 22 日・23 日
- ・会 場 ホテルニューオータニ高岡
- ・内 容 道を軸にまちづくりを考える全国大会

(2) 地域づくり全国交流会議

- ・と き 平成 20 年 10 月 23 日・24 日
- ・会 場 ウイング・ウイング高岡
- ・内 容 地域づくり活動家、行政担当が意見交換

(3) 第 50 回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会〔富山大会〕

- ・と き 平成 20 年 10 月 26 日
- ・会 場 富山県高岡文化ホール
- ・内 容 近畿・東海・北陸 12 府県の民俗芸能大会（6 府県 7 団体出演予定）

(4) ゆきみらい 2009

- ・と き 平成 21 年 1 月下旬～2 月上旬頃（3 日間）
- ・内 容 克雪、雪について考える

3 出向宣伝・パンフレット等 PR

○開町 400 年 PR キャラバン

東海北陸自動車道沿線各地のイベント等で「開町 400 年」に加え「世界遺産登録に向けた取り組み」、祭りなどのイベント等を PR し、地域イメージの向上と高岡への集客を図る。

○フリーペーパー等を活用した広報

中京圏で配布・設置されているタウン誌・フリーペーパーなどに対して、それぞれの購読・年代層に対応した広告宣伝を行う。

○大型ビジョンによる CM 放映 (H20.7)

名古屋市の大型ビジョンで高岡市のコマーシャルビデオを放映する。

○氷見・高岡海水浴パンフの作成

「海」をテーマにした共通パンフレットを氷見市と共同作成

4 旅行客の受け入れ

○ものづくり修学旅行誘致

二上まなび交流館・地場産センター体験工房等をベースにした体験学習・モデルルートを提案し、体験学習を東海北陸自動車道沿線の学校等へ働きかける。

○福岡料金所を活用したウェルカムイベントの開催

・福岡料金所で「全車両が一時停車」することを活用し、富山県道路公社の協力を得て、料金所、福岡 PA、道の駅「万葉の里 高岡」を使用して、高岡ウェルカムイベントを開催する。

・県外車両を対象に、高岡市内施設利用券、道の駅での割引券、抽選券の配布

・道の駅「万葉の里 高岡」での抽選会の開催

・実施時期 ・開通日 (7/5) 及び翌日 (7/6)

5 高速バス等の活用

・高速路線バス運行助成、高速バス設備助成

H20.4 より 3 社運行中 (イルカ交通、加越能鉄道、西日本 JR バス)

・県外観光バス駐車料金助成 (市営駐車場料金を無料に)

6 関係団体等と連携した取り組み

(1) 富山県との連携

・観光イベント PR 冊子の作成、配布

10,000 部作成、中日本高速道路網管内の SA 等で配布。

(2) 高岡地区広域圏事務組合の取組み

○構成自治体 (3 市 : 高岡市、氷見市、小矢部市)

・高岡地区広域圏ふるさとまつり (H20.7.12・13)

会場 : NHK 名古屋放送センタービル (プラザウエーブ 21)

内容 : アトラクション、特産品販売、観光案内など

・高岡地区広域圏ウェルカムイベント (H20.7.19・20・26・27)

会場 : ひるがの高原 SA 下り線

内容：観光案内コーナーの設置、エリアガイドの配布など

(3) 飛越能経済観光都市懇談会の取組み

○構成自治体(14市)

富山県：南砺市・砺波市・小矢部市・射水市・高岡市・氷見市

石川県：羽咋市・七尾市・輪島市・珠洲市

岐阜県：下呂市・高山市・飛騨市・白川村

・「飛・越・能」キャッチフレーズの選定

『ほっこり飛騨 にっこり越中 うっとり能登』

・飛越能バスツアーの実施 (H20.10頃)

中京圏から飛騨、越中、能登方面へのバスツアー

・名古屋地区でのPR事業

名古屋駅周辺でのフリーマガジンを活用したPR活動

(4) 富山県西部産業開発協議会における取組み

○構成自治体(6市)

南砺市・砺波市・小矢部市・射水市・高岡市・氷見市

他に4会議所・14商工会、協賛事業所44社

・能越地域道の駅でのプレゼントシステム (H20.4～22.3)

道の駅全21カ所での買物客に地元のプレゼント進呈

・中京圏対象ものづくり体験モニターツアー (H20.8、H20.11)

・能越ものづくりエリアマップの配布 (H20.10)

・中京・飛騨・北陸ETC限定“ドラ旅”の実施 (H20.9～11)

・県西部地域の観光施設、産業観光施設、道の駅 全50カ所による スタンプラリーの実施 (H20.4～H22.3)

(5) 金沢・富山県西部広域観光推進協議会における取組み

○構成自治体(7市)

射水市・小矢部市・金沢市・高岡市・砺波市・南砺市・氷見市

他に各市観光協会、観光連盟、民間観光関連団体及び企業

・中京圏向け誘客キャンペーンの実施

7市を巡る特典付きパスポートの作成と出向宣伝

・加賀藩学講座の開催 (名古屋市中川区)

・7市ボランティアガイド研修会の開催